

病名：子宮脱、膀胱脱

病態：女性の骨盤内臓器が膣から脱出してくる病態の事を「骨盤臓器脱」と呼び、今回は子宮が下りてきています。

術式：TVM手術（Tension free vaginal mesh）

手術前日に入院します。手術は水曜日に行います。

手術時間：約1～2時間

方法：①全身麻酔を行い（麻酔は麻酔科に一任しています）、碎石位をとります。

②膣壁を剥離します。

③殿部から針を穿刺し、メッシュの脚を通します。

④膣壁にメッシュを固定します。

⑤膣壁を縫合します。

術後は、膣内にガーゼを挿入し、尿道にカテーテルを留置します。

術後1日目にガーゼを抜きます。

（出血が続く場合はガーゼを再挿入する場合があります）

尿道カテーテルを抜き、ご自身で排尿していただき、残尿があるかを確認します。

術後7日目に創のチェックをし、問題なければ退院となります。

合併症：①出血、血腫 … 出血が止まらない、血腫がだんだん大きくなる場合は再手術が必要になる場合があります。

②メッシュ露出… メッシュの一部除去が必要になる場合があります。

③メッシュ感染… 抗生剤で治療しますが、難治性の場合はメッシュの除去が必要になることがあります。

④膀胱損傷 … カテーテルの留置期間が長くなります。手術が必要な場合もあります。

⑤直腸損傷 … 絶食、損傷が大きい場合はストーマをおく場合があります。

⑥疼痛 … 殿部のあたりに痛みが生じる場合があります。軽快していくことがほとんどですが、軽快しない場合は薬物治療を行います。

⑦排尿困難が残る場合があります。

⑧切迫性尿失禁、腹圧性尿失禁が出現する場合があります。

⑨異所再発 … 2期的に手術が必要な場合があります。

術後の注意点：①ウォシュレットの使用は許可が出るまでお控えください。

②性交は許可が出るまでお控えください。

③術後1か月程度は、重い荷物を持つたり、おなかに力を加えるような運動はお避けください。

④便秘にならないように気を付けてください。術後しばらくは下剤を処方します。